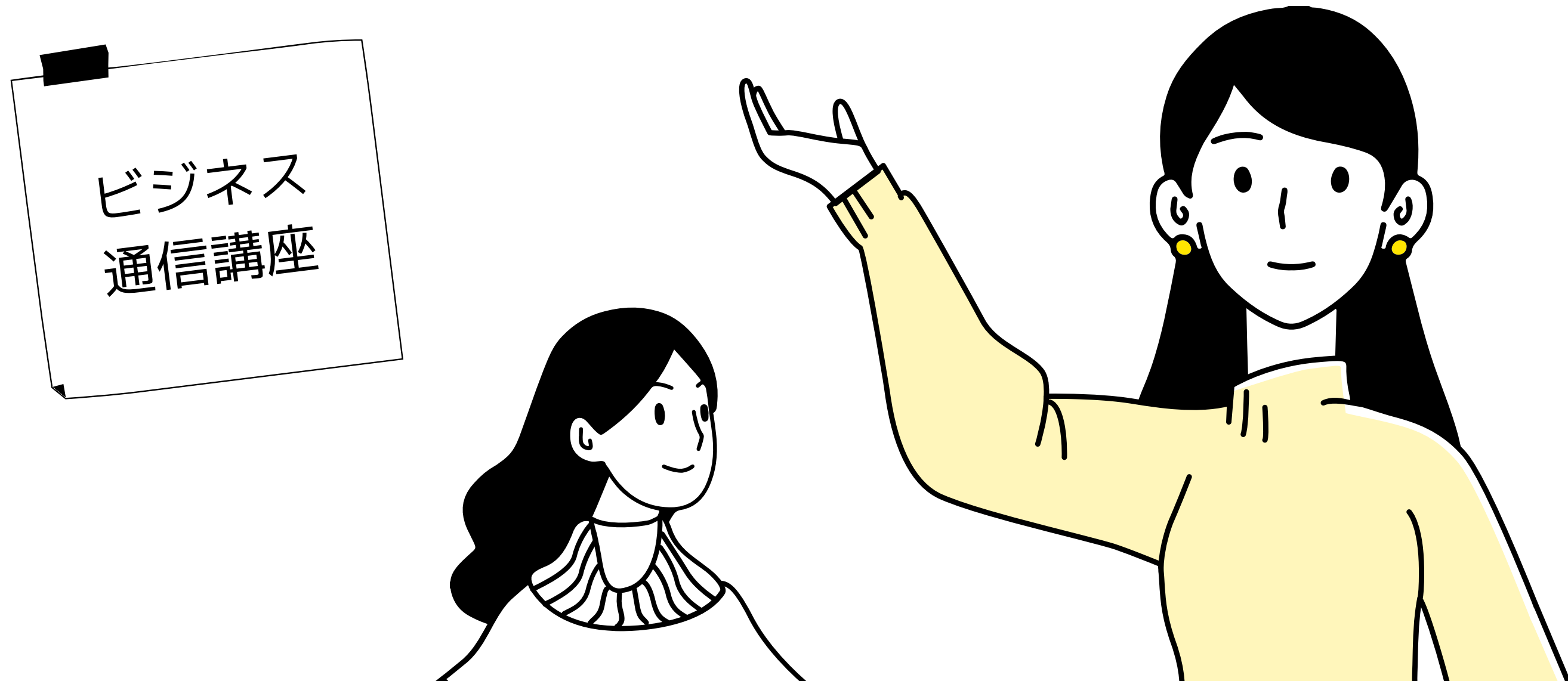
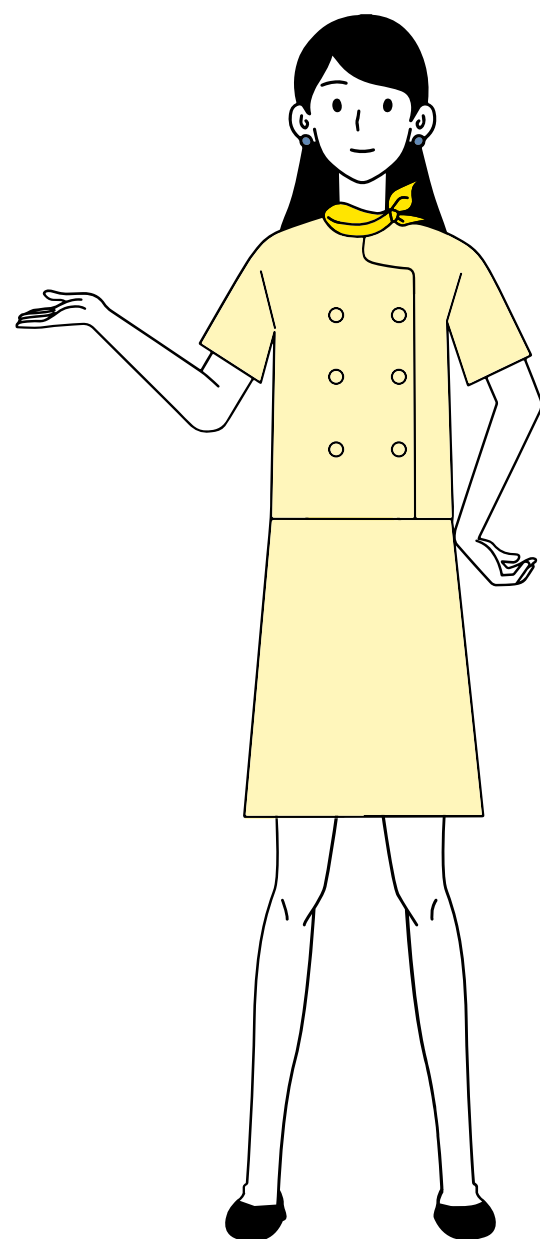


トノエル式

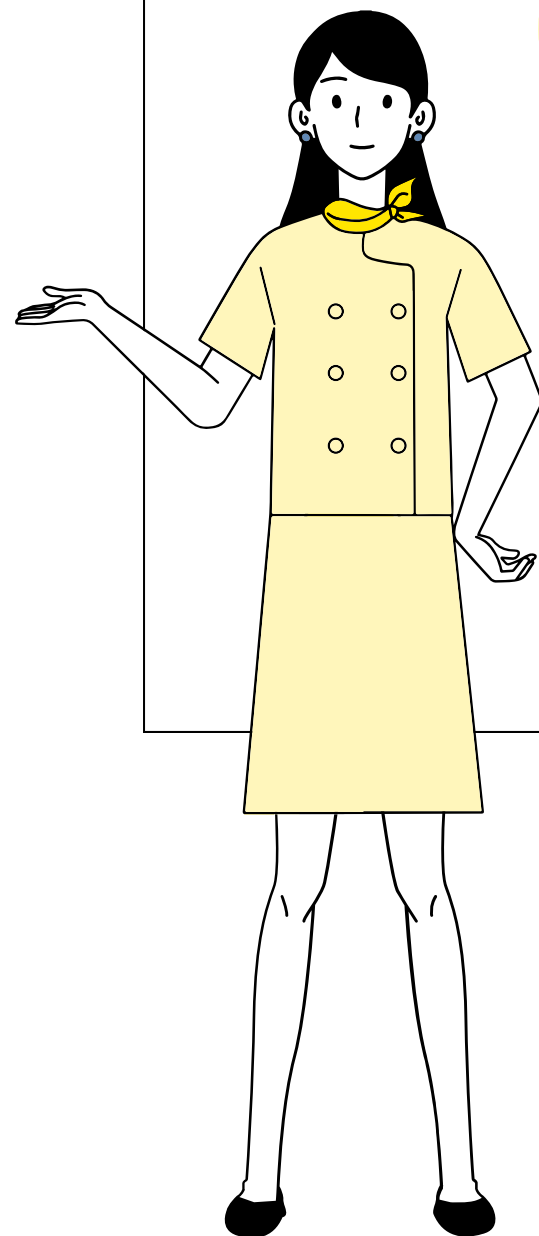
インスタグラムで集客 リール投稿でバズるかも



ミッションから考えるインスタの運用方法



- ① プロフィールはわかりやすく
- ② フィード投稿はお役立ち情報！世界観を表現
- ③ 「タグ」る時代に#タグ付け必須（だけど）
- ④ リール投稿でバズるかも
- ⑤ ストーリーズで単純接触効果
- ⑥ フォロワーやフォロワー候補にアプローチ



Instagramは
リール機能を
激推ししている

- リールは発見タブで大きく表示される
- インスタ公式サイトで動画機能を詳しく紹介

Instagramは写真→動画閲覧ツールに
変化しようとしているのかも…

2020年8月リリース直後ほどの先行者利益はなくなったけど
今後もリール機能は積極的に
活用するほうがよさそうです

リールとはフィード投稿にも載せられる動画



- 発見タブでも大きく表示される
→ インスタも動画に力を入れていることがわかる
- 1分以内の動画を投稿できる
- 動画 + 文字入れ + 音楽 + キャプション (#ハッシュタグ) を投稿できる
- リールもインサイトで分析できる
- フィード投稿にも表示させられるので (選べる) 統一感も大切
- しばらくフィード投稿に表示してからアーカイブする方法もある
- サムネイル (表紙になる部分) は選べる
- いいね! ・ コメント ・ 保存 ・ 視聴維持率が大切
- そのためにはこんな情報がよさそう
 1. 共感を得られる動画 (自分の想いを文字で載せる)
 2. 意外性のある動画 (実は…)
 3. 役に立つ動画 (お役立ち情報)

インスタ曰く、リールは「楽しさ」が大切



リールのランク付け

リールの目的は、見て楽しんでもらうことです。[発見]タブと同様に、リールで目にする投稿のほとんどは、フォローしていないアカウントによるものです。そのため、リールでは、[発見]タブと似たプロセスで、利用者が気に入りそうなリールを探し集め、予測した興味の度合いに基づいてそれらをランク付けします。

ただし、**リールの場合は「楽しさ」が特に重視されます。**私たちは利用者を対象に、特定のリールを「楽しい」または「面白い」と感じるかを調査してフィードバックを集め、利用者が楽しめるリールを見極められるように努めています。その際は、フォロワー数があまり多くないクリエイターにも目を向けています。予測を立てるうえで重要なのは、リールを最後まで見る、「いいね！」する、「楽しかった」または「面白かった」とコメントする、音源ページに移動する(自分のリールを作ってみたいという刺激を受けたことを意味します)などのアクションです。重要なシグナルを、おおよその重要度に基づいて以下に示します。

▲Instagramの公式サイトより

- 視聴維持率を重視すると動画の長さは15秒以内
- 5~10秒で勢いのある動画がバズりやすそう
- 踊りながらテンポよく指差していく動画などが人気
- 音楽は「多くの人が聴いたことのある曲」か「流行曲」
- #ハッシュタグは15個推奨
- 投稿後すぐの視聴数の伸びも重要なので英語のタグを2~3個付けてもいいかも
- インスタグラムの社長「毎日投稿するとリーチ数が減る」(SNS依存を防ぐために)
- リールは3日に1回くらいの投稿が適当かな
- リールはあくまでも認知してもらう機能

顔出しなしで
楽しい動画…

インスタはリールに
注力しているので
私たちもリールを
使っていこう

どんなことができるか
トノエルも
試しているところです